

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成29年3月9日(2017.3.9)

【公開番号】特開2014-208444(P2014-208444A)

【公開日】平成26年11月6日(2014.11.6)

【年通号数】公開・登録公報2014-061

【出願番号】特願2014-22211(P2014-22211)

【国際特許分類】

B 2 9 C	45/14	(2006.01)
C 0 8 L	81/02	(2006.01)
C 0 8 L	63/02	(2006.01)
C 0 8 L	63/00	(2006.01)
B 2 9 K	81/00	(2006.01)
B 2 9 L	9/00	(2006.01)

【F I】

B 2 9 C	45/14	
C 0 8 L	81/02	
C 0 8 L	63/02	
C 0 8 L	63/00	A
B 2 9 K	81:00	
B 2 9 L	9:00	

【手続補正書】

【提出日】平成29年1月31日(2017.1.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0064

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0064】

【破壊形態】

接合強度測定後に、接合部分であった領域を目視にて観察し、破壊がインサート金属部材と樹脂部材との界面のみで生じたか(界面剥離、×で表示)、インサート金属部材にわずかでも樹脂が付着していたか(凝集破壊、○で表示)を評価した。結果を表1~表4に示す。